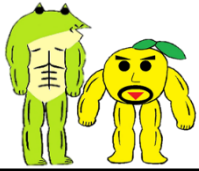


かがやき新聞 五月号



いかがお過ごしですか

家に居ながらもできること

新型コロナウイルスの影響で予定されていた行事等が中止・延期になりました。

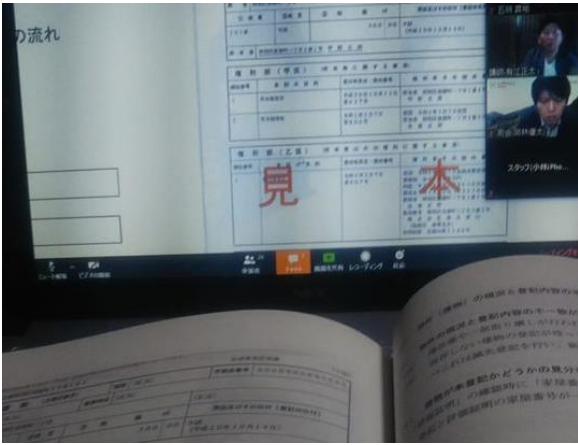
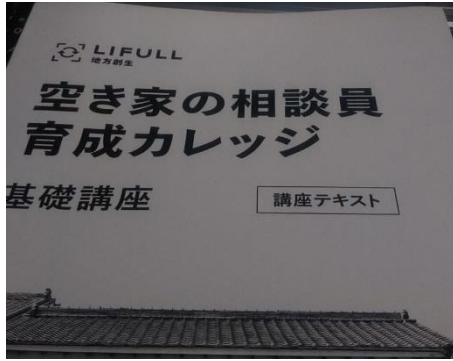
二十二日・二十三日にLIFULLの「空き家の相談員育成講座」という空き家の講座を在宅で受講しました。

隊員業務として、これまで空き家に関わることがありましたが、自身の知識・経験不足からなかなか十分な対応ができませんでした。

今回の講座では、空き家相談や利用希望者とのマッチング、空き家に関する法律や制度について学びました。

今回学んだことをベースに地域や私の後任が空き家に取り組みにあたって参考になれるマニュアルを作成しようと考えています。

「自粛」で出来ることは限られてきます。次に活かせることをコツコツとやっていくことが一番かもしれません。



京都市文化市民局地域自治推進室北部山間かがやき隊
岩陰・水尾地域担当 五明 昇祐
京都市右京区嵯峨嵯原宮ノ上町二一五 岩陰出張所
電話 〇七七一 四四 〇三一四

地蔵山から愛宕山へ

コロナ収束を祈って

外出自粛とはいうものの、じつとしていると体がなまるので、十七日に登山ルートの確認を兼ねて、越畑から地蔵山、愛宕山に登りました。

山上はほとんど人がおらず、聞こえるのはウグイスの鳴き声だけでした。

愛宕神社ではコロナが収束するように祈りました。ご利益がありますように。



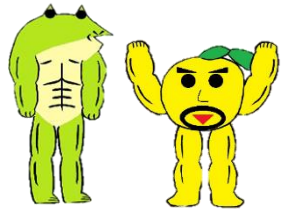
日の要慎

▽新型コロナウイルスの影響で葵祭の行列も中止になったことに引き続き、八坂神社の祇園祭の山鉦巡行も中止になった。五十八年ぶりとのことだ。

▽八坂神社の主祭神はスサノオであり、スサノオは疫病神とされる牛頭天王と同一視された。きちんと神様として祀ることで逆に人々を守ってくれると信じられていた。

▽前近代では医療技術的に病気を排せなかった。ゆえに病気と共存し、生死を神仏や自然に委ねるところに信仰の本質があった。神仏や自然に「生かされている」がゆえに生命は尊いということだろう。

▽秋の時代祭は見られるだろうか。もし見たいなら、不要不急の外出は控えねばなるまい。どうしても必要な外出の場合はマスク着用、適度な距離をとって。「生かされている」生命を大切に。



隊員レギュラー出演
「京の田舎暮らしだより」
京都三条ラジオカフェ
FM 79.7MHz
毎月、第2、第4火曜日
12:00 ~12:09
5月は12日と26日です！
<http://radiocafe.jp/2019010001/>
↑ここから聴けます！